



令和3年2月5日(金)

編集：出雲崎町公民館

TEL 0258-78-2250

出雲崎町民体育館

TEL 0258-78-4700

公民館だより 2月号

お知らせ



まの 繭玉飾り (～4月18日まで)

1月10日(日)に北国街道妻入り会館で、NPO法人ねっとわーくさぷらい主催による「繭玉飾り」が行われました。豊作祈願の行事として親しまれて、枝先に賽の目に切った餅を刺したり、小判・宝船・亀・俵・大福帳などの縁起ものをつけ、神棚や床の間に飾ります。田植えにちなんだものでサツキ正月ともいわれ、妻入り会館では4月18日まで楽しめます。



「天神さま街道」開催中です

天神さまの像や掛け軸を飾る小正月行事「天神さま街道」がはじまりました。天神さま(菅原道真公)は学問の神様で、男の子の健やかな成長・学業成就・立身出世を願います。町内各地で「天神さま」を展示していますので、ぜひ一度ご覧ください。



妻入会館に飾られている天神様

公民館レポート



文化財防火訓練を実施しました

1月26日(火)、「文化財防火デー」にあわせて文化財防火訓練を実施しました。今年度は「多聞寺」を訓練場所とし、火災の通報訓練や文化財の持ち出し訓練、訓練参加者による水消火器を使った初期消火訓練を行いました。また、町役場消防隊と柏崎市消防署出雲崎分遣所による放水訓練も併せて行いました。

最後に教育長の講評で、地域と連携し、貴重な文化財を守っていくことが重要であるとの話がありました。



総合大学 同窓会を開催しました

令和2年度の総合大学は12月に閉校式を終え、冬期間の教室を開催してほしいという声があり、初めて同窓会(講座)を1月30日(土)に開催しました。菓子文化研究家の溝口政子さんより「新潟の縁起菓子～天神さまのお菓子の話～」をテーマに開催しました。講義では、その地域の風習によりお菓子が変化し、全国各地の天神さまを見ることができました。また、新津の小学校の給食で、天神菓子と線香花火のセットが提供されていると話がありました。

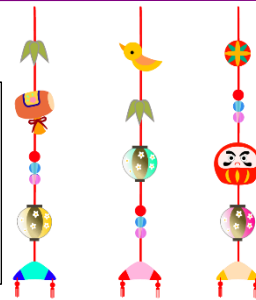


良寛記念館だより

「つるし雛かざり」展示作品募集しています

良寛記念館では、2月15日（月）～3月30日（火）の間、ロビーにて「つるし雛かざり」を開催いたします。皆さまが作製された「つるし雛」の作品を飾りませんか。大勢の皆さまの作品をお待ちしております。

お申込みは良寛記念館（電話番号：0258-78-2370）までお願いします。



良寛記念館 クラシックコンサートを開催します



出演：アンサンブルスバル

1月9日（土）に予定していた新春音楽会を下記の通り変更し、開催いたします。皆様のお越しをお待ちしております。

※ 来場の際は、マスクの着用をお願いいたします。

開催日時 2月28日（日）午前11時～

会場 良寛記念館展示棟（入場無料）

定員 20名限定（先着順になります）

※ 3密、換気に注意し、開催いたします。

「星野 富弘 花の詩画展」が始まります

良寛没後190周年記念展「星野富弘 花の詩画展」では、群馬県桐生市在住の星野氏が自ら選ばれた詩画作品30点をお借りして展示しています。星野氏の展覧会は、毎年全国各地の市町村で開催され親しまれています。町での詩画作品の展示は、本展示会が初めてとなります。3月13日（土）にはギャラリートークも開催されますので、ぜひこの機会に、星野氏の芸術に親しくください。



図書館だより

【中央公民館】



観月/文藝春秋…麻生幾 著

大分県杵築市では幻想的な光に包まれる「観月祭」の開催を前に、街は活気に満ちていた。しかし祭りの1週間前、地元の名産品七島蘭作家の七海が突如襲われる事件が…。「文藝春秋 digital」連載を加筆修正して書籍化。



じい散歩/双葉社…藤野 千夜 著

明石家は夫婦あわせてもうすぐ180歳。3人の息子は全員独身で…。家族の可笑しみ、さりげない優しさを描き出した、現代家族小説。「小説推理」「文学界」掲載を単行本化。

【町立図書館（海岸公民館）】



羊は安らかに草を食み Sheep May Safely Graze/祥伝社…宇佐美まこと 著

認知症を患い、日ごと記憶が失われてゆく老女には、それでも消せない「秘密の絆」があった。86年の人生を遡る最後の旅が、図らずとも浮かび上がらせる壮絶な真実とは。



天を測る/講談社…今野 敏 著

世の理は、全て単純な数式で表せる。威臨丸の太平洋横断、江戸湾海防計画、軍艦建造。論理力で欧米列強を圧倒し、近代日本の船出を陰で支えた英雄、小野友五郎の物語。「小説現代」掲載を書籍化。



『禍』が転じて、『福』となれ 公民館長 佐藤 亨

新年が明けて、早や1ヶ月が過ぎた。新年早々からの三ヶ日は大雪に見舞われた。1月3日の最大積雪深は85cm(降雪量165cm 役場調べ)。そして、7日には暴風雪。尋常でない強風が街並を襲った。被害があちこちに出た。

さらに、8日から11日にかけては、正月三日をはるかに超える大雪となった。最大積雪深が132cm(降雪量277cm)。三連休ながら、雪の多さと暴風雪警報で不要不急の外出は自粛された。交通関係も難渋した。コロナ感染症の警戒に加え、新年は大荒れに荒れたスタートとなった。



1月10日(海岸地域)

今年、コロナ禍で海岸地域の正月の風物詩「獅子舞」も、各町内で中止が相次ぎ、いつもの正月の賑やかさは影を潜めた。こんな年明けは、今までにない。

小林一茶(江戸時代後期の人)の俳句に、『めでたさも中くらいなり おらが春』がある。句の背景は別として、こんな気持ちになった方も多いことだろうと想像する。

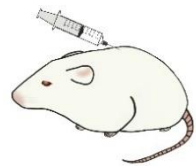


例年の獅子舞の様子

それでも明るい話題はないものかと思いつつTVを覗いていたら、現実化には遠いようだが、こんなニュースを先月中旬に放映していた。(NHK)

病気を背負った「マウス」を使った実験である。

加齢疾患が進んでいるマウスに薬(グルタミンナーゼ関係の阻害剤)を投与した結果、「肥満性糖尿病・動脈硬化・肝臓における脂肪肝炎」が緩和されたという。マウスの老化を除去したことにより、マウスの「筋力の維持」「健康寿命の増進」「細胞肝炎の進行抑制」が見られたという。



この研究チーム(東京大学医科学研究所教授ほか)の成果は、1月中旬に米国の国際科学雑誌に公表された。

この成果が人間の健康寿命の増進、老年病や生活習慣病等の改善に期待され、その先には「がん(癌)への対応薬となるのでは」と関係者がコメントしていた。

日本の医学は世界でも先端を行くと評価が高い。世界で競って開発を急ぐコロナ感染症のワクチン接種も安全性と効果が早急に期待されている一方で、さらに「老化細胞」の薬が実用化され、生活習慣病等の改善に繋がれば、正にめでたく、朗報である。

私達は、今大変な時代に遭遇してはいるが、「我慢・工夫・助け合い・命の大切さ」を学んでいる。その上で、通常の生活に戻れることができたならば、嬉しい限りだ。『禍』が転じて、『福』と為せる人類であることを期待したい。

今月の一句

〔西乃越句会〕



元旦や下戸も釣られて屠蘇を飲み
川西 小股 正美知
瑞溪の海へ飛び込む羊始
てまり団地 本間 加津

〔越後出雲崎 渚会〕

人も来ず風すさぶのみ目刺焼く
中山 佐藤 しんご
三寒の四温を待ちし蚕の声
大門 磯部 游子

〔出雲崎小学校児童の俳句〕

4年生 初めての句会

こな雪がふわりふわりとふりつもる 村松 芽衣花
息さえも雪にまぎれて消えていく 相澤 善礼
白い雪光が当たってきらきらと 大磯 奈々
雪がふりいつもの景色白くなる 山田 怜依
白の他緑が見たい雪とけて 服部 愛未

町体だより



お問い合わせ
TEL78-4700

体育協会表彰への情報提供のお願い

体育協会では令和2年度の体育協会表彰の候補者を募集しています。次の要件に当てはまる方は町民体育館（TEL 0258-78-4700）までご連絡ください。自薦・他薦は問いません。

- 県大会以上で優秀な成績をあげた方または団体
- 全国大会以上で優秀な成績をあげた競技者の育成指導に功績をあげた方
- ※過去に表彰された方は、前回は上回る成績が必要になります。

第39回町民バトミントン大会の中止について

3月14日（日）に開催を予定しておりました第39回町民バトミントン大会について、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、中止となりました。ご参加を心待ちにされていた皆さまには誠に申し訳ございませんでした。ご理解とご協力をお願いいたします。

忘れ物・落とし物について（お知らせ）

昨年の町体だよりでお知らせしました忘れ物・落とし物について、現在もかさ、くつ、タオルなどの忘れ物・落とし物が残っております。引き続き2月28日（日）まで保管しておりますので、心当たりのある方がいらっしゃいましたら町民体育館までお声かけください。

